

## 第2回 学校再編統合準備委員会 議事録

平成30年 2月 6日 (火)

午後1時30分～3時30分

河合町役場3階 第3, 4会議室

出席者：弓戸 猛、高橋史博、高岡宏芳、辻村里美、小西友希、小林典子、楯澤繁一、森本恭一、高橋建夫、音田美幸、田村匡由、岡野宏司（敬称略）

各部会：村井 亮、原井栄一（敬称略）

事務局：竹林信也、井筒 匠、上村欣也、杉本正範、吉村勝典、松本武彦（敬称略）

### 【開会】

※杉本課長より第1回委員会以降の取組概要について説明

### 【議題】「各部会での協議経過について」

※各部会等より資料を用いて報告

※通学部会からは子ども達が安全に通行できるよう歩道を確保するため、高塚橋の「一方通行規制」について提案

### 《総務部会に対する意見》

(辻村委員)

「両校の子ども達が2中に上がっていくことを意識して」ということで、今はどうしても「3小が2小に」というところが取り上げられていると思うので、やはりお互いが寄り添うような、2小の子ども達も通う場所は変わらないですけど、隣の学校に通う子ども達と一緒にいるということと同じように不安を抱えていると思いますし、保護者の方もまた3小の保護者の方とはまた違う不安を抱えておられると思うので、お互いが寄り添ってお互いの気持ちを考えながら進めていくことが大事なのだろうと思います。

3小は閉校となるが2小においても形が変わることから一旦閉校という形で一緒にみんなで良い所を残し合いながら、3小で行われていた金管バンドや季節のイベントなど、良い部分を新しくスタートした時も取り入れてもらい子ども達が楽しく過ごせる環境づくりが出来たら良いのかなと思います。

(田村委員長)

中間報告の概要として校名については、第2小学校のままで行ってはどうかという方向性

であるといった報告だったと思います。校歌・校章については、部会及び準備委員会で今後も検討を続け、交流については、子ども達が1つの場所に集まるということで、すでに実績はあるようですけども今後も計画的に行っていくということ。記念式典については、3小は閉校式というはっきりとした形になると思いますけれども、2小においても一旦閉校する気持ちで、たとえ校名は変わらなかったとしても新たな1つの新しい学校になるということで、校名はどうか解りませんが一旦閉校式を行うという報告であったと思います。

(事務局井筒部長)

校名については3回目の会議で、もう少し考えてはどうかという意見があったので、その方向性も残っています。

(楯澤委員)

校歌に関してはどの程度進捗しているのか。

(村井総務部会長)

「公募する」若しくは「依頼する」という選択肢の中で具体的な方向性は詰めきれていない状況ですが、住民の方に音楽に携わっている方がいらっしゃるということも聞いています。

また、昨今の私学では小学校・中学校・高等学校と1つの校歌をもって運営している学校もあるということで、「第2中学校の校歌を小学校でも使う」というのも1つではないかという意見も含めて色々な意見を集めているという状況です。

(楯澤委員)

経費はどの程度かかるのでしょうか。

(事務局松本主事)

ピンキリだと思います。著名人に依頼するとなれば百万以上の金額がかかると思われれます。音楽に精通された方に依頼する場合でも50万ほどの経費がかかると思込んでいます。

(楯澤委員)

経費の準備はあるのですか。

(事務局杉本課長)

現在のところ具体的な金額を検討するところまで進んでいません。校歌を変えるかどうかについても結論が出ていないのが現状です。

(楯澤委員)

心当たりの方がいるので金額が決まっていれば聞いてみようと思っておりましたが、わかりました。

(森本委員)

河合町の出身者で著名な方はいないか。

(高橋建夫委員)

王寺ではそういった方をお願いしたと聞いたことがあります。

(楯澤委員)

私の知っている方は西大和ニュータウンの方です。

(事務局井筒部長)

お金については、一定の方向性が決まってからの予算措置となりますのでご了承ください。お知り合いの方については、依頼する方向で決まりましたらご紹介いただけたらと思いますのでその際はよろしくお願いします。

(田村委員長)

校名、校歌、校章については継続して審議いただくということで確認します。

《通学部会に対する意見》

(高岡委員)

体の不自由な方もおられると思いますが、場所によっては狭い箇所もあると思いますので、歩道を確保するという観点から点字ブロックの設置や街路樹の伐採などは考えられていますか。

(原井通学部会長)

そういった意見も出ていますが、そこには自治会の方々の協力無しには進んでいきませんので提案という形で提示させていただこうと考えています。

(森本委員)

通学路の課題は高塚橋が中心になりますが、他にも登校時に高塚橋を通過した後に池に沿って進むと危険性高いと思われます。ボランティアの方にも聞きましたが防犯上が良くないとのことでしたので、10m～20m程の距離の違いですので歩道のある道を進む方が良いと思います。

街路樹に関しては、落ち葉の問題の他に成長してくると根によって道が押し上げられて凸凹になり歩きづらいという問題もあります。歩道を整備するという観点から街路樹の撤去は、重要な案件として自治会の協力を得るように本委員会からも上申したほうが良いのではないかと思います。景観という観点もございしますが、都市部のように街路樹のためのスペースが確保されていれば良いと思いますが、歩道に街路樹を植えているのは通行に支障をきたす

ので街路樹の撤去は優先課題として取組んでいただきたいと思います。

(楯澤委員)

伐採により歩行スペースを確保することは良い事だと思います。高塚台2丁目交差点付近の歩道には街路樹ではなくコンクリート柱が設置されています。街路樹伐採後の安全対策として、段差があろうと街路樹の跡に設置していただければと思います。

(原井通学部会長)

部会に報告させていただきます。

(事務局井筒部長)

高塚橋の一方通行についてですが、公安委員会の採決が必要となっており4月頃に上申する必要があります。周辺住民への働きかけを行うにあたり本委員会において了解をいただきたいと思います。

(田村委員長)

生活道路ですので地域住民の方への説明はハードルが高いところもあると思いますが、委員会として提案することについて如何でしょうか。

(高橋史博委員)

終日の規制ですね。

(事務局)

はい。

(高岡委員)

泉台でも一方通行規制が行われていますが、そこも終日の規制なので同じイメージですね。

(事務局杉本課長)

高塚橋の幅員が狭いため、十分な歩行スペースを確保するためには対面通行するのは不可能なので一方通行での規制を行いたいと考えています。

(弓戸委員)

泉台の橋と同じような広さですか。

(事務局杉本課長)

同じような広さですが、歩道を確保すると対面通行出来ない広さです。

(高橋史博委員)

歩道を確保するための規定はあるのですか。

(事務局松本主事)

町の条例に2 mという規定があります。高塚橋の幅員は6 mで隣のポストコーンの立ててある「おかあり橋」と同じサイズです。対面交通のまま歩道を確保すると「おかあり橋」と同じような状態になり、傘などの荷物が有ると1人で通るのにも支障がある広さです。歩道を確保すると車道のスペースは4 mになります。

規制の方向としては、高塚台側から中山台側に進むとカーブの下り坂となっていて見通しも悪いというところから、この方向を規制したいと考えています。

(森本委員)

私自身この高塚橋を通学路とすることは適切と理解しております。しかし、一方通行にしてそれも終日規制となると住民の生活道路でもあることから皆さんの理解を得るにはかなりハードルが高いと思われます。現段階ではとても苦慮しております。

(高岡委員)

交通量はどの程度ですか。

(原井通学部会長)

高塚台側から中山台側への15分ごとの交通量で最も多いのは、16時頃の14台です。

(弓戸委員)

時間帯規制では登校時であれば大丈夫と思うが、下校時間は子ども達がバラバラに通ることになるので安全を確保できない。

(原井通学部会長)

歩道を確保すると2車線設けることは出来ないので、時間帯規制となると交互通行することになる。

(高岡委員)

交互通行では事故の危険が高くなると思います。

(弓戸委員)

泉台の橋でも規制した当初は苦情もあったと聞きますが、今は定着しているように感じます。

(高橋建夫委員)

公安委員会の採決には時間がかかるので早く着手しないといけない。

(田村委員長)

32年4月まではもう少し時間が有ると思いますが、結論を先延ばしすることは可能なのでしょうか。

(事務局松本主事)

32年4月に実施するためには31年度の工事になり、その予算については30年中に計上する必要があるため、公安委員会の採択を受けるには30年4月頃に警察に上申する必要があります。

(高橋建夫委員)

32年4月の実施に向け警察に要望しつつ、一方で2年間の時間をかけて地域住民の理解を得られるように努めていってはどうか。

(森本委員)

この種の問題は関係住民のまとめ役である各々の総代・自治会長様のご協力が必要で本日の決定はその説明後にすることが慣用と思います。

(高岡委員)

まずは一度自治会に対して提案してみないことには先に進まない。

(事務局竹林教育長)

自治会としてはハードルが高いということですが、警察との協議においても、関係自治会の同意無しには上申できないということは聞いていますので、まずは自治会に対して提案させていただいて同意を得た段階で上申するということが委員会で決定していただくというのはいかがでしょうか。

(田村委員長)

みなさんいかがでしょうか。

※一同同意

(森本委員)

中山台については近々総会がございますので諸般の事情を申し上げご協力いただくようお願いする所存です。

(田村委員長)

高塚橋の一方通行については、生活道路ではございますが子ども達の安全のためにご協力をお願いし、周辺自治会の同意を取り付けた上で警察に対し上申するというを確認します。

《 P T A部会に対する意見》

(辻村委員)

役員の負担を軽減できるような組織づくりについても話し合われているということで、ベルマークの収集・集計作業は確かに役員の負担になりご苦労されていると思いますが、ベルマークを集めると子ども達が学校で使える色々なものを購入できますので、6年生であれば振り分けや集計は出来ると思うので協力してもらおう等、継続できる方法を見つけてもらえればと思います。

役員についても今は何処の P T Aでも人員確保に苦労しているところですが、2小さん、3小さんそれぞれに考え方はあると思いますけども、子どもの親であることに代わりないので子ども達のために気持ち良く活動できるように折り合いをつけていい形で組織編制していただけたらと思います。

(田村委員長)

二つの組織が一つになるということで難しいところもあると思いますが、新しい組織を作るという考え方で両者の良いところをうまく融合していただけたらよう、今後も検討いただくことを確認します。人員の確保には苦労が有ると思いますがよろしくお願いします。

《 2小改修工事に対する意見》

(森本委員)

2小での説明会ではトイレに対する意見が多かったと記憶していますので、この機会に是非とも綺麗にしてもらいたいと思います。現在は洋式が主流だと思いますので全面洋式化で良いと思います。

(事務局吉村課長補佐)

全て洋式化する方向で考えています。

(高岡委員)

耐震補強は済んでいますが、外壁のひび割れ等の点検は終わっているのですか。

(事務局吉村課長補佐)

耐震工事の際に点検していますが、今回の工事でも再度点検し、補修していきます。

(高橋史博委員)

学校との調整もあると思いますが、中庭についても有効利用していただけたらと思

ます。

(事務局杉本課長)

今回の改修工事は補助金を活用しての事業となります。中庭については補助の対象外となりますので、今回の計画には入っていませんが今後の参考にさせていただきたいと思います。

(楯澤委員)

3小ではボランティアで畑の開墾などをしてきた経緯があるので、そういった形が出来ればいいと思います。

(音田委員)

バリアフリーの観点から玄関周辺などのスロープなども再整備されるのですか。

(事務局井筒部長)

エレベータの設置までは費用的に無理ですが、スロープの傾斜を緩くするなどの対応は考えています。

(辻村委員)

中庭についてですが、近隣市町村の小学校にサロンコンサートの様な催しを行えるような子ども達が楽しく過ごせるスペースがあるので参考にしてみてもどうでしょうか。

また、旧プールはどうなるのでしょうか。衛生的ではないと思いますので対処を考えていただきたい。

(事務局杉本課長)

補助金など予算的な部分で今回の改修には含まれていませんが対応を考えてまいります。

(事務局井筒部長)

旧プールにつきましては、20年ほど前に近隣で発生した火災を鎮火するのに旧プールの水が活用された経緯があって撤去せずに消防水利として位置づけていますが、衛生面と併せて管理を見直していきます。

また、2小におきましてもトワイライトシアターなど近隣の方に集まってもらえるイベントもありますので、そういったものは今後も大事にしていきたいと考えています。

(田村委員長)

改修工事については3期に分けて行われ、トイレ改修・バリアフリー化など子ども達が安心して生活できるような環境を考えていただくこととし、それ以外の学校内敷地をどのように活用するかについては統合とは別の問題として学校がボランティア等の協力を得ながらすすめていってもらうことを確認いたします。



《学校分科会に対する意見》

(田村委員長)

学校の職員組織の部分もありますが、統合までの交流活動などを計画的に進めてもらうことが大事ではないかと思しますので、子ども達がスムーズに新しい学校生活を迎えることが出来るようにすすめていただけたらと思います。

【次回の会議について】

※次回の会議は5月頃を予定

※都合により委員を代わる場合は申し出ていただく旨依頼

(田村委員長)

大変活発なご意見をいただきありがとうございました。これにて第2回学校再編統合準備委員会を終了させていただきます。ありがとうございました。